

サイクル 環の江津湖

稲原豊命

夏の日の午後、江津湖で写真を撮っていた。あちこちでガサガサ、ゴソゴソ音がする、水辺では大小の魚が急いで一方向に泳いで行く、葉っぱの裏を見るとたくさんのお虫たちが一斉にどこかに移動していく、ガサゴソの音の原因がこれだったんだと思う間も無く、私の頭にポツリポツリと雨がノその雨は瞬く間に激しい夕立となった。
すごい、自然は本当にすごい、江津湖には全てがある、この日から私の江津湖通いが始まった。

春に花が咲き、夏に茂り、秋に枯れ、冬に落ちる、それはもう人の一生の様。

こんなに街の中心部近く、こんなに自然そのままの草木や湧き水、こんなに四季の変化にとんだ公園、全国を撮影で回った私も他に知らない。

ここには人生がある、サイクルがある、環がある。

もつと熊本の人に江津湖を誇って欲しい。

そして観光で熊本を訪れた人は熊本城から江津湖へ、日が暮れたら玉名・菊池・山鹿温泉でゆっくり、次の日は阿蘇・天草・人吉へ、人生観が変わる程の自然を、こんなにコンパクトに味わえる県はない。

Profile

「作家略歴」

稲原豊命(いなはら・とよのり)
1952年、宇城市松橋町生まれ。

熊本県立宇土高校から東京都立高校に転校し、私立大中退。

28歳より写真を始め、雑誌・新聞を中心に活動。
写真雑誌『PHOTO GRAMMAR』編集長を経て、

1996年10月に雑誌『NO!』を発行。

現在エヌオー出版代表。熊本在住。

個展「美人の時代」、「ネコは森羅万象」、熊本美少女写真館「他」
写真集「九州美少女写真館」海鳥社、2009年。

Event information 会期中のイベント

■アーティストトーク「稲原豊命が、みなさんの質問にお答えします」

日時:2011年4月23日(土) 14:00～

場所:ギャラリーⅢ 入場無料

内容:会期中に、会場内設置アンケートボックスもしくは当館メールに寄せられた、展覧会や写真についての素朴な疑問、

『NO!』の活動についてなどについて、アーティストがトーク形式で回答します。(司会:富澤治子展覧会企画学芸員)

*当館お問い合わせメールアドレスはこちら → gamadas@camk.or.jp

■アート・ツアー「わたしの江津湖をさがす」

日時:2011年5月5日(祝・木) 13:00～16:00

場所:江津湖(現地集合・現地解散)、定員10名、対象者:小学生以上～大人、要事前申し込み、無料

*カメラ持参のこと。カメラ付き携帯、デジタルカメラ、フィルムカメラ等、種別は問いません。

江津湖を稲原氏とともに歩き、自分だけの江津湖の魅力を発見・撮影するツアーです。

撮影した写真は美術館フリーゾーンやHP等で公開予定。

*お申し込み先電話番号はこちら → TEL 096-278-7500

熊本市現代美術館

〒860-0845熊本市上通町2-3 びぶれす熊日会館3階

TEL 096-278-7500 FAX 096-359-7892

<http://www.camk.or.jp>

*熊本市現代美術館のギャラリーⅢは、熊本、九州のアーティストを紹介し、
応援していくスペースです。

CAMK | Contemporary Art Museum,
Kumamoto

Photo Exhibition
Cycle - Ezu Lake
INAHARA TOYONORI

G III
vol.77

DESIGN by テコレプラス